

臨海部企業へのヒアリングについて

1-1 調査概要

- 市内臨海部に立地している企業のきんちゃんバスの利用状況やきんちゃんバスの必要性等を把握し、きんちゃんバス南部ルート[※]の再編検討を進めていくうえでの基礎資料とするためにヒアリング調査を実施した。
- 調査は、市内臨海部の企業で構成される「西三区北部企業連絡協議会」および「西三区南部企業連絡協議会」に所属している企業を対象とした。
- 1つの企業から複数の回答があった場合は、各設問で過半数の回答を企業の代表回答として取り扱い、回答のあった企業数を母数として集計した。
- ヒアリング調査の実施概要は以下のとおりである。

表：ヒアリング調査の実施概要

対象	市内臨海部の企業で構成される「西三区北部企業連絡協議会」および「西三区南部企業連絡協議会」に所属している企業 ※所属企業数は以下のとおり ・西三区北部企業連絡協議会：50社 ・西三区南部企業連絡協議会：15社 計：65社
回答期間	令和7年1月8日(水) ~ 1月31日(金)
回答方法	書面回答、Word記入による回答 ※西三区北部は有限会社エフケーエル様経由、西三区南部は川崎重工株式会社様経由で配布・回収
回答数(回答率)	11企業(16.9%)

案内文・ヒアリングシート

【ご案内】
今後のきんちゃんバスのあり方に関する
ヒアリングにご協力ください

令和7年1月
弥富市地域公共交通活性化協議会
会長 弥富市長

安藤 正明

きんちゃんバスの最新の運行ルートや時刻表は右記のQRコードからご確認ください。

本市では、通学・通勤・通院・買い物など市民生活のための移動手段の確保や公共交通空白地域の解消を目的として、平成24年からきんちゃんバスを運行しています。

貴社が立地する名古屋西部臨海地帯においては、きんちゃんバスの運行開始とともに停留所を設置運行しており、現在は「川崎重工」「エアロ」「エフケーエル」「大日本木材防衛」「富浜緑地」に停留所があります。また、現在は便数が少ないですが朝・昼・夜で1便ずつ運行しており、各社の一部従業員にご利用いただいている状況です。

本市では、市内の公共交通のあり方検討の1つとして、きんちゃんバス南部ルートの運行ルートやダイヤの再編案の検討を進めています。再編において、本市の財政状況や今後のまちづくり方針を踏まえると、公共交通に投入することができる財源は現在と同程度が上限であると認識しており、現在の運行経費の中で市全体の公共交通を最適に再編していくこととしております。

そこで、きんちゃんバス南部ルートの運行ルートやダイヤの再編案の基礎資料とするため、貴社の従業員の通勤状況や利用状況、要望等を踏まえ、今後のきんちゃんバスのあり方についてご回答いただけますと幸いです。(裏面の回答用紙にご回答ください。)

なお、回答していただいた事項については、この目的以外には使用いたしません。

1. 調査対象企業 西三区北部企業連絡協議会および西三区南部企業連絡協議会に所属している企業

2. 回答期日 1月31日(金)までに回答ください。

貴社名	
ご担当者	
ご担当者連絡先	(電話) _____ (メール) _____

～ヒアリング調査についての問い合わせ先～

弥富市地域公共交通活性化協議会事務局 (弥富市役所 市民協働課)

TEL : (0567) 65-1111 内線 7062
FAX : (0567) 67-4011

I きんちゃんバス南部ルートの必要性について

今後、貴社の周辺にきんちゃんバスの運行ルート・停留所が必要だと感じますか。(1つだけに○)

1. 必要だと感じる	2. 必要だと感じない
↓以下に理由を記載↓	
(例) 利用している従業員がいるから/ほとんどの従業員が自動車通勤で、バス通勤の見込みがないから	

Iで「1. 必要だと感じる」と回答いただいた場合 ⇒ II、III、IVへ

Iで「2. 必要だと感じない」と回答いただいた場合 ⇒ IVへ

II 停留所の位置について

きんちゃんバスの停留所の位置について、どう感じますか。(1つだけに○)

1. 今のままでいい	2. 別の場所がいい (以下に場所を記載)

III 運行時間について

現在、臨海地帯をきんちゃんバスが平日の8時台、13時台、18時台に運行していますが、運行時間についてどう感じますか。(1つだけに○)

1. 今のままでいい	2. 別の時間がいい (以下に時間帯を記載)
(例) 終業時間が17時30分のため、17時30分から18時の間にあるとよい。	

IV 自由意見

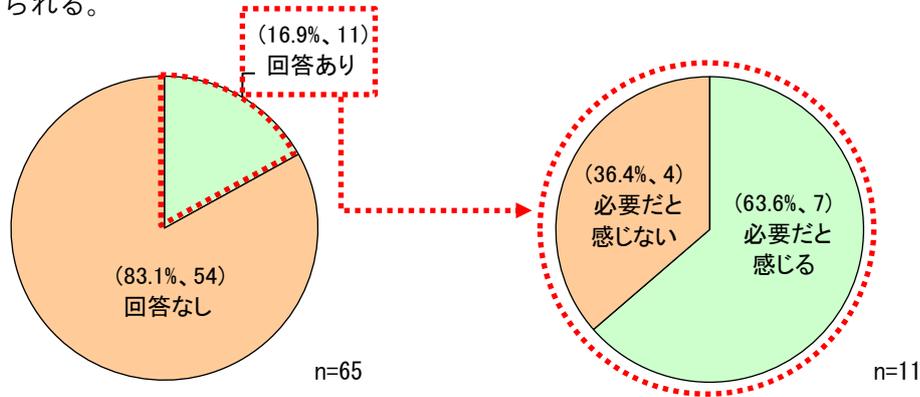
本市の公共交通について、ご意見・ご要望などありましたら、ご自由に記入ください。

ヒアリングにご協力いただき、誠にありがとうございました。

1-2 集計結果

(1) きんちゃんバス南部ルート必要性について

- きんちゃんバス南部ルートの必要性について、回答のあった企業（11社）のうち、7社から「必要だと感じる」と回答があり、4社から「必要だと感じない」という回答があった。
- 回答があった企業（11社）の中では「必要だと感じる」と回答した企業が多いものの、残りの53社からは調査自体の回答が無く、きんちゃんバス南部ルートに対する関心が低いことが考えられる。



図：きんちゃんバス南部ルートの必要性について

表：必要だと感じる理由と必要だと感じない理由

必要だと感じる理由

利用している従業員がいるから	6
現在は自動車通勤だが、変更内容によってはバスを利用する可能性もあるから	1
車以外の交通手段がないから	1
自動車通勤ができない社員がいるから	1
車が使えない時のための交通手段が必要	1

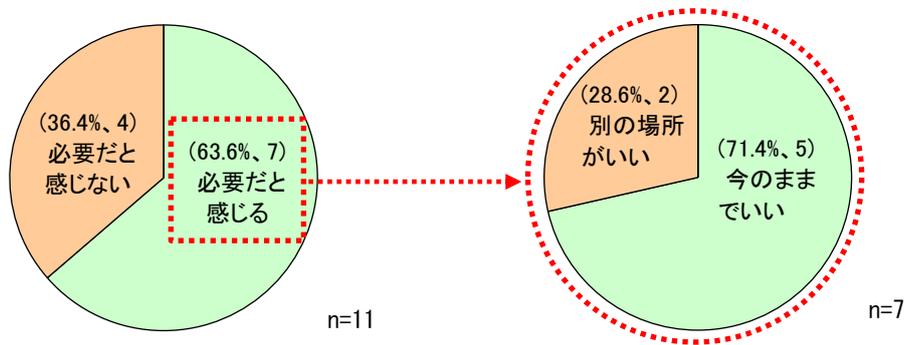
必要だと感じない理由

従業員が自動車通勤で、バス通勤の見込みがないから	3
全従業員が自動車通勤のため利用の見込みがないから	2
従業員は自家用車または、会社の送迎バスを利用しているから	1

以降の間(2)、(3)は「必要だと感じる」と回答のあった7件の結果

(2) きんちゃんバスの停留所の位置について

- きんちゃんバスの停留所の位置について、「今のままでいい」という回答が多く、今後もきんちゃんバスが必要だと感じている企業における現行のバス停位置に対する満足度は高いことがわかる。



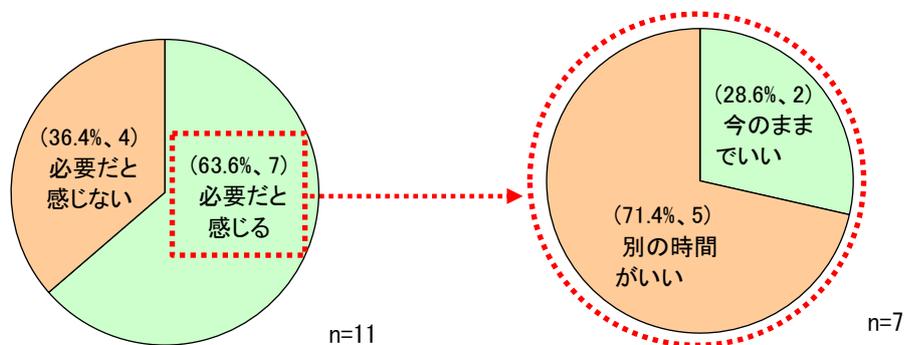
図：きんちゃんバスの停留所の位置について

表：希望の停留所位置

昨年10月に変更後の位置は比較的交通量が多い道路の横断を伴うため、以前の位置のような交通量が比較的少ない道路に面した位置が良いと感じます。	1
楠一丁目付近にもあるとよいです。	1

(3) きんちゃんバスの運行時間について

- きんちゃんバスの運行時間について、「別の時間がいい」という回答が多く、今後もきんちゃんバスが必要だと感じている企業における現行の運行時間に対する満足度は、現行の停留所の位置に比べて低いことがわかる。



図：きんちゃんバスの運行時間について

表：希望の運行時間

7時台	2
12:30前後	1
12時台、17:30～18:00	1
8時台から7時台、18時台から17時台に変更	1
朝・夕増便、17:45頃	1
運行本数の増加	1

(4) 自由意見

意見
昼発の弥富駅までの経路を短縮等していただけると、乗車しやすくなると思われます。Manaca等交通系ICカードでの支払いができると助かります。
楠一丁目付近は、自動車でない通勤に不便な場所です。バスでない通勤できない方が多くなることになれば、公共の交通機関があると通勤しやすい場所の一つとなります。
中型バスのサイズではなく、ハイエース等のワゴン車で運行でもよいと思う。朝6:30～7:30と、夕方17:45～18:15の間の本数が増えると利用者も増える気がする。

【参考資料】臨海部企業周辺のきんちゃんバスの乗車実績

■バス停別便別乗車実績(一日平均)

(人/日)

川崎重工	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
南部3	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
南部8	0.08	1.14	0.84	0.65	0.60	0.50
南部12	1.95	3.28	3.01	2.63	1.72	2.34

(人/日)

エアロ	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
南部3	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
南部8	0.04	0.03	0.02	0.03	0.02	0.01
南部12	0.26	0.20	0.30	0.01	0.00	0.02

(人/日)

エフケーエル	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
南部3	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
南部8	0.00	0.01	0.03	0.00	0.00	0.00
南部12	0.00	0.01	0.02	0.02	0.03	0.03

(人/日)

大日本木材防腐	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
南部3	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
南部8	0.05	0.01	0.02	0.15	0.02	0.09
南部12	0.08	0.10	0.04	0.06	0.08	0.91